

2022年度 アカデミア臨床開発セミナーエクステンション

がんゲノム医療の現状と 医薬品開発

2022年7月29日(金) 17:30～19:00 オンライン開催 (Zoomを使用)



名古屋大学医学部附属病院
化学療法部 教授・部長

安藤 雄一 先生

本邦においてがん遺伝子パネル検査(パネル検査)は2019年6月に保険収載された。2022年2月までに約3万件のパネル検査が実施され、がんゲノム情報管理センターC-CATに登録された膨大なゲノム解析データが、がん患者の診療支援や新しい治療法・診断法の開発に利用されている。一方で、現在のがんゲノム医療の最も重要な課題は、多くの患者にとってパネル検査がその後の治療につながらないことである。何らかの治療選択肢が提示される患者は1割程度にとどまり、治験や臨床試験(バスケット型が多い)、既承認適用外の薬剤を使用する治療ばかりである。現在のがんゲノム医療は、研究的側面の強いパネル検査を日常診療のなかで行い、その結果に基づいて研究的な治療を実施せざるを得ないのが現実である。本講演では、がんゲノム医療の現状について解説したい。



申込方法

ご参加には事前申し込みが必要です。下記リンクからお申し込みください。
(QRコードからのアクセスも可能です。)

<https://forms.office.com/r/bxR9gGbg3z>

お申し込みを頂いた方には前日までに、ログイン情報をお送りいたします。



申込〆切

2022年7月27日(水) 17:00

【主催】大阪大学医学部附属病院未来医療開発部

【共催】大阪大学大学院薬学研究科(世話分野 臨床薬理学分野)

【お問合せ先】大阪大学医学部附属病院未来医療開発部未来医療センター

E-mail: mtr-seminar@dmi.med.osaka-u.ac.jp TEL: 06-6210-8299

